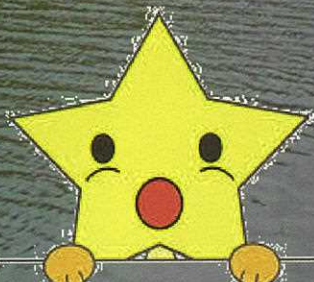
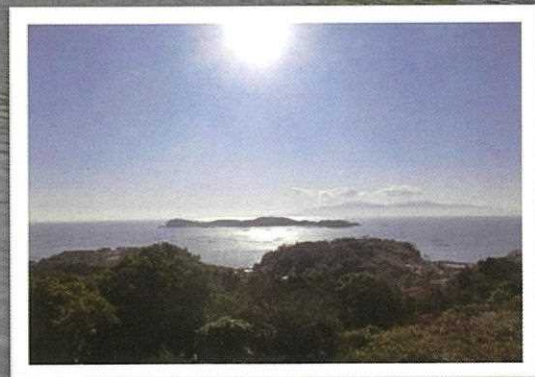


キラリ発見

☆西播磨

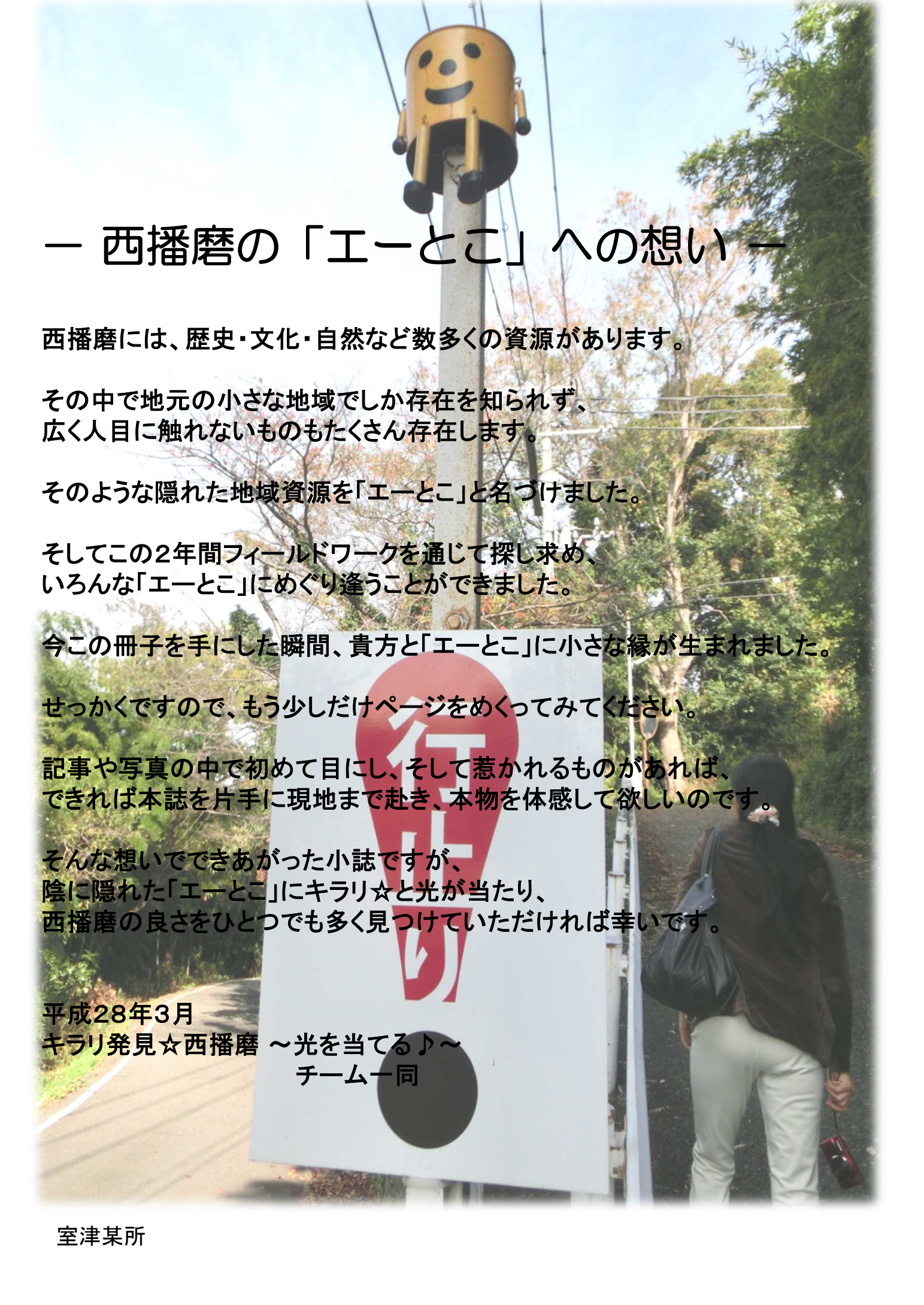
～光を当てる♪～

50の玉手箱



佐用町平福

第7期西播磨地域ビジョン委員会
キラリ発見☆西播磨 ～光を当てる♪～ チーム



— 西播磨の「エーとこ」への想い —

西播磨には、歴史・文化・自然など数多くの資源があります。

その中で地元の小さな地域でしか存在を知られず、
広く人目に触れないものもたくさん存在します。

そのような隠れた地域資源を「エーとこ」と名づけました。

そしてこの2年間フィールドワークを通じて探し求め、
いろんな「エーとこ」にめぐり逢うことができました。

今この冊子を手にした瞬間、貴方と「エーとこ」に小さな縁が生まれました。

せっかくですので、もう少しだけページをめくってみてください。

記事や写真の中で初めて目にし、そして惹かれるものがあれば、
できれば本誌を片手に現地まで赴き、本物を体感して欲しいのです。


そんな想いでできあがった小誌ですが、
陰に隠れた「エーとこ」にキラリ☆と光が当たり、
西播磨の良さをひとつでも多く見つけていただければ幸いです。

平成28年3月

キラリ発見☆西播磨 ～光を当てる♪～
チーム一同

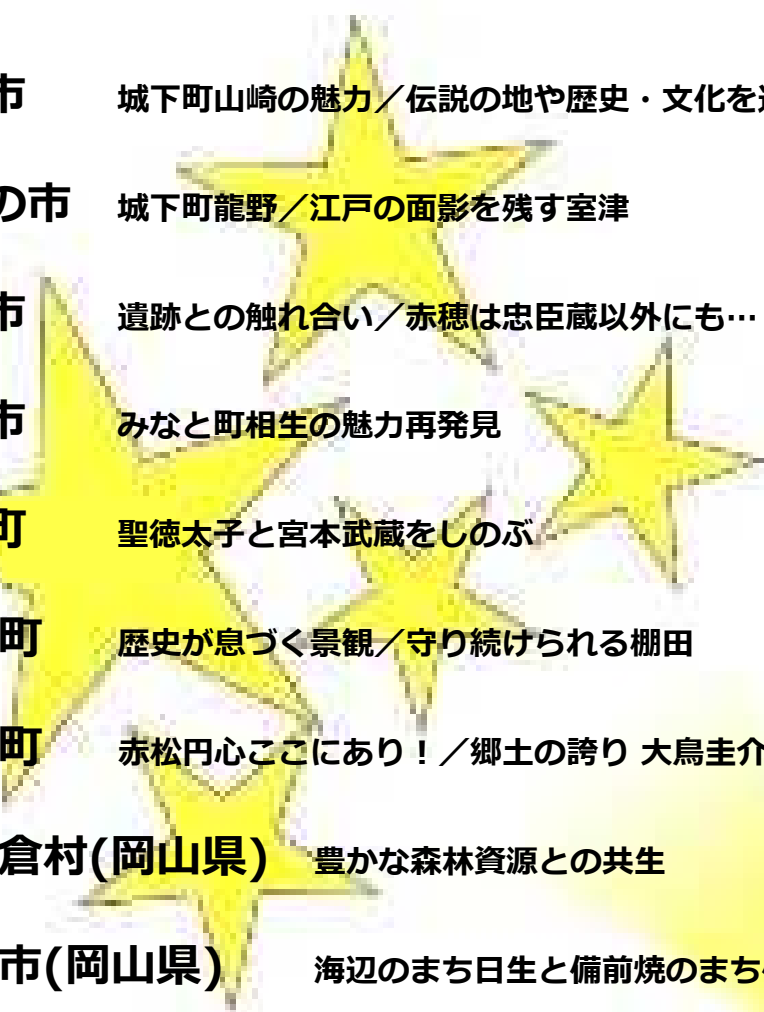


キラリ発見☆西播磨



ぼく、キラ坊♪
今からいろいろ
案内するよ

Contents

- 
- 1 宍粟市 城下町山崎の魅力／伝説の地や歴史・文化を巡って
 - 3 たつの市 城下町龍野／江戸の面影を残す室津
 - 5 赤穂市 遺跡との触れ合い／赤穂は忠臣蔵以外にも…
 - 7 相生市 みなと町相生の魅力再発見
 - 9 太子町 聖徳太子と宮本武蔵をしのぶ
 - 11 佐用町 歴史が息づく景観／守り続けられる棚田
 - 13 上郡町 赤松円心ここにあり！／郷土の誇り 大鳥圭介
 - 15 西粟倉村(岡山県) 豊かな森林資源との共生
 - 16 備前市(岡山県) 海辺のまち日生と備前焼のまち伊部
- 裏表紙 西播磨50の玉手箱



城下町山崎の魅力

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」で、黒田官兵衛ゆかりの地として、取り上げられた穴栗市の山崎城下町。
まち歩きガイドとともに城下町を巡り、当時の面影が残るまち並みを散策しました。



①**本多公園**
官兵衛が羽柴秀吉から山崎を領地として与えられたのは、天正12年(1584)です。しかし、四国・九州を平定するため、山崎にはあまり滞在していなかったと伝えられています。当時の城は、現在の篠ノ丸城(山城)でないかと考えられます。
慶長5年(1600)に姫路城主池田輝政の支配下となった山崎は、四男・輝澄によって、城下町が形成されました。山崎には、当時の町割りが今も残り、山崎陣屋の跡地は、小学校や中学校、図書館などがあり、山崎藩を治めた本多氏の名を冠した本多公園として整備されています。



石垣の上には、かつて櫓があった(上、左)
白壁が残る陣屋門。寄進したお店の名を取って紙屋門と名付けられた(右)



本多公園は、市民の散策コースになっています。
しばし佇み、在りし日の山崎藩を感じてみましょう

②徳川家ゆかりの青蓮寺(しょうれんじ)



やまさきまち歩きガイド
とともに山崎に点在する
史跡や寺社を訪ねる。

③本多家の菩提寺、大雲寺(だいうんじ)



①本多公園

穴栗市山崎町鹿沢
中国自動車道山崎インターから徒歩10分
入園料: 無料

②青蓮寺

穴栗市山崎町山崎170
中国自動車道山崎インターから徒歩10分
拝観料: 無料

③大雲寺

穴栗市山崎町上寺169
中国自動車道山崎インターから徒歩20分
拝観料: 無料

伝説の地や歴史・文化を巡って

宍粟市北部は、滝や溪流、森林、棚田が広がる風光明媚な土地です。豊かな自然が広がる地域には、独特の歴史や文化が根付いています。地域に残る伝説の地や祭りなどを訪ねました。

④庭田神社

「ぬくみ川」の泉

一宮町能倉（よくら）に鎮座する庭田神社は、境内後方に「ぬくみ川」と呼ばれる霊地があり清泉が湧き出ています。古伝『播磨国風土記』に、この地で発見された日本酒について明記されており、『庭田神社は、日本酒発祥の地』と伝えられています。



▲ぬくみ川の泉

⑤家原えぼら遺跡公園

縄文時代から中世に至る住居跡がある大規模な複合遺跡で、西日本有数の規模を誇ります。公園には、宍粟市歴史資料館もあり、宍粟市の歴史資料を展示しています。



▲家原遺跡公園にある竪穴式住居と明治の宍粟市歴史資料館

⑥古来の伝統が根付く里 波賀町安賀

道の駅みなみ波賀の後方を流れる引原川には、地元で『夫婦岩』や『精霊岩』と呼ばれる岩があり、河原では、精霊流しや「とんど」などの伝統行事が行われています。道の駅の前に、散策するための案内板があります。



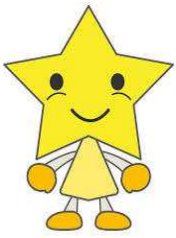
▲引原川沿いに遊歩道が整備されている



宍粟市キャラクター しーたん

⑦妙見夏祭り

夏休みに入った頃（7月下旬）にある宍粟市千種町の夏の風物詩。昼の部はアマチュアバンド演奏・抽選会、夜の部は歌謡・お笑いショーなどのステージショーがあります。



▲勇壮な和太鼓演奏など多彩なステージ！

④庭田神社と「ぬくみ川」の泉

宍粟市一宮町能倉1286
中国自動車道山崎インターから国道29号で25分

⑤家原遺跡公園

宍粟市一宮町三方町633ほか
中国自動車道山崎インターから国道29号で40分
曲里交差点を右折県道6号 40分
宍粟市歴史資料館は入館料大人300円小中学生150円

⑥波賀町安賀（道の駅みなみ波賀）

宍粟市波賀町安賀8-1
中国自動車道山崎インターより国道29号で30分

⑦妙見夏祭り

宍粟市千種町千草29（千種小学校）
開催時期：7月下旬（年によって異なる）
問合せ：妙見夏祭り実行委員会
☎0790-76-2066



▲三木露風をはじめ龍野ゆかりの人物の展示がある霞城館(上) 白壁が美しい龍野城(右)



城下町龍野

細い路地を抜けるとどこに繋がっているのでしょうか：
城下町龍野を歩くとそんなノスタルジックな感傷に浸ってしま
います。何気ない古き良き日本の風景がここ龍野には確かに存在
しています。
ぜひ、このスポットで心にしみるまち歩きを楽しんでください。



⑧⑨⑩城下町龍野など
夕焼けく小焼けの赤とんぼ♪
龍野は、童謡赤とんぼの作者三
木露風の出身地です。
露風の生家をはじめ彼を偲ぶス
ポットが数多くあります。彼をは
じめ龍野が生んだ文学者の足跡を
辿るなら霞城館(かじょうかん)
を訪ねてみてください。
淡口醤油の蔵元が数多くあるこ
とで有名で、お土産に買ってはい
かがでしょうか。
復元された白亜の城壁が見事な
龍野城は、春になると桜が城壁に
映えて美しく彩られます。
近くにある庭園の聚遠亭(しゅ
うえんてい)が静かに佇んでいま
す。ここから市街の眺望を楽しめ
ます。
庭園内の御涼所(お殿様の休憩
所)の床下には、抜け穴があり、
当時の緊迫感が感じられます。



▲龍野公園にある三木露風像



立派な醤油蔵が並ぶ



聚遠亭の庭園内にある御涼所

⑧城下町龍野
山陽自動車道龍野インターより西へ10分
龍野観光駐車場あり(無料)
JR姫新線本竜野駅より徒歩30分

⑨霞城館(かじょうかん)
開館時間: 9時30分～17時
休館日: 月曜日・祝日の翌日
料 金: 大人200円 小・中学生100円
団体割引20人以上2割引
☎ 0791-63-2900

⑩龍野城
開館時間: 9時～17時
休館日: 月曜日・祝日の翌日
料 金: 無料
☎ 0791-63-0907



江戸の面影を残す室津



漁港は海の幸でいっぱい♪



⑪室津の牡蠣

目の前に栄養豊富な瀬戸内海が広がる室津は、ここ最近では、牡蠣で大きな注目を集めています。「熱を通して縮まない!」

軒を並べる牡蠣小屋からそんな威勢のいい店主の声が響いてきます。牡蠣を電子レンジで調理する場合は、1個につき1分が目安だそうです。

魚のせりが行われる漁協の生簀(いけす)を覗いてみると牡蠣以外にも近海で取れた新鮮な海産物がいっぱい!

元気に泳ぎ回るシヤコ、天日干しで旨みを凝縮したいわしなど、足を運ばなければ味わうことのできない美味が溢れています。

国道250号線沿いにある「道の駅みつ」は、瀬戸内海を眺めながらパーベキューが楽しめます。

⑫室津海駅館

おなが一杯になれば、室津のまち歩きを楽しんでください。

室津独特の江戸建築を見ることが出来る室津海駅館。

江戸時代には珍しい2階建てで廻船問屋嶋屋の遺構です。建物に入ると1階の天井がずいぶん低いことに気づきます。

「昔の人は、身長が低かったから」というのは、知ったかぶりなせなら2階の部屋は、天井がずいぶん高いからです。

実はこれ、土地が少ない室津に多くの武士達が宿泊するため、2階を武士用の宿泊場所に行っているため。1階の天井が低いのは、外から2階建てであることを分かりにくくするためです。

こんな不思議な建物が見られるのも、室津の魅力のひとつです。



▲大漁旗にしばし見入る



▲賀茂神社から瀬戸内海を望む

⑬賀茂神社

賀茂神社からの眺めは、世界を巡ったシーボルトに「これまで日本で見てもっとも美しい景色のひとつ」と言わしめているほどの絶景です。

境内には、見事な連枝の榊があり、末永い夫婦仲を祈り絵馬が掛けられています。

瀬戸内海に太陽の光が弾む! シーボルトでなくても「絶景!」と叫びたくなる風景です。

⑪室津の牡蠣(道の駅みつ)

たつの市御津町室津896-23
JR網干駅より車で20分、国道250号線姫路から車で30分
営業時間: 9時~19時
電話番号: 079-322-8500

⑬賀茂神社

たつの市御津町室津75
山陽電鉄「山陽網干駅」下車神姫バス大浦行「室津」下車、徒歩15分

⑫室津海駅館

たつの市御津町室津457
山陽電車「網干駅」下車、神姫バス大浦行「室津」下車
開館時間: 9時30分~17時(入館は16時30分まで)
休館日: 月(祝日は開館)、祝日の翌日(土、日の場合は、翌月曜日)
毎月末日、12月29日から翌年1月3日
入館料: 高校生以上200円、小・中学生100円
☎079-324-0595



赤穂市

赤穂市北部に位置する有年。ここには、数多くの遺跡に触れることが出来ます。

遺跡との触れ合い



▲沖田遺跡公園の竪穴住居

⑭ **沖田遺跡公園**
東有年の沖田遺跡公園を訪れると、弥生時代から古墳時代にかけての竪穴住居、そして高床倉庫がいきなり眼前に広がります。その大きさに圧倒されながらも、しばらく眺めていると、当時の人々の日常生活が脳内にビジュア化され、その中に自分も佇んでいるものと錯覚します。



▲田中遺跡公園の墳丘墓と装飾壺・器台

⑮ **田中遺跡公園**
有年原にある田中遺跡公園では、弥生時代後期とされる2基の墳丘墓を見ることが出来ます。このうち、1号墳丘墓は突出部を含み、古墳時代に大きな権力を示す前方後円墳の祖形であるといわれています。その周溝からは、装飾された壺とその器台が数多く見つかり、墳丘墓上にあるその姿は、まるで墓主を守護するかの如く、陣形を組んで外敵に備えているようです。

小さな館内で過去を旅するのも楽しみのひとつです♪



マスコットキャラクター「うにゅちゃん」

⑯ **有年考古館**
有年檜原には、日本一小さな考古館である有年考古館があります。眼科医である村岡秀夫氏が昭和25年に建築し、ここを拠点に旧赤穂郡の遺跡調査を精力的に行い、地域の歴史を紐解いていきました。その後、赤穂市に寄贈され、考古館としてオープンしました。リニューアルオープンした本館には、氏が全国各地から収集した考古・民俗資料が多数展示されています。



▲日本一小さな考古館

⑭ **沖田遺跡公園**
国道2号「有年原三叉路」交差点を西へ2km
JR山陽本線有年駅より西へ徒歩30分

⑮ **田中遺跡公園**
国道2号「有年原三叉路」交差点を北へ1km
JR山陽本線有年駅より北西へ徒歩20分
営業時間：10時～16時

定休日：沖田遺跡公園・田中遺跡公園とも火曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）

☎ 0791-43-6962 赤穂市教育委員会文化財担当
入園料：無料



⑯ **有年考古館**
山陽自動車道龍野西ICより車で25分
JR山陽本線有年駅より北西へ徒歩25分
営業時間：10時～16時
入館は15時30分まで
定休日：火曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）
☎ 0791-49-3488
入館料：無料

赤穂は忠臣蔵以外にも...



▲ 雲火焼のコーヒーカップでティータイム♪

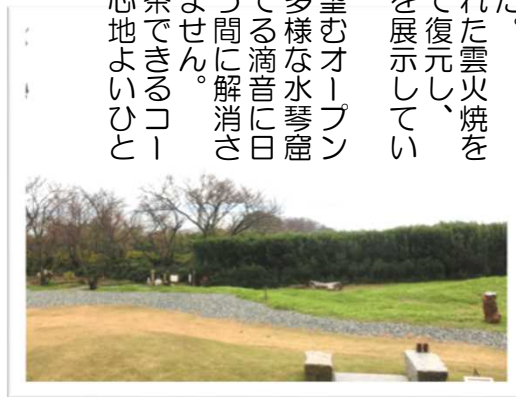
⑰ 桃井ミュージアム

桃井ミュージアムは、雲火焼作家である桃井香子氏により展示館として開館されました。

赤穂独特で幻とされた雲火焼を桃井氏と長棟州彦氏で復元し、数々の印象的な作品を展示しています。

瀬戸内海を眼下に望むオーブンガーデンには、多種多様な水琴窟を展示しており、奏でる滴音に日頃の鬱憤もあつという間に解消されること間違いありません。

雲火焼の容器で喫茶できるコーナーもあり、優雅で心地よいひとときを満喫できます。



⑱ 田淵記念館

江戸時代初期より「川口屋」の屋号で塩田・塩問屋・塩廻船業を営み繁栄を極めた田淵家より、赤穂市へ寄贈された茶道具、日本画書などの保存と公開を目的に開館しました。隣地にある田淵氏庭園は国の名勝に指定されています。



▲ 日本一の塩田問屋の展示館

⑲ 坂越のまち並み

赤穂市東部にある坂越は、弧を描く特徴的な地形をした坂越湾を瀬戸内海に構え、瀬戸内流通と干瀬川の高瀬舟流通をつなぐ拠点として栄えた歴史を持ちます。

そのまち並みは、沿岸のみならず、千種川と坂越浦をつなぐ「大道」沿いにも発展し、伝統的な和風建築を基調とした歴史的景観が全体に及んでいます。

代表的な施設として、江戸時代に赤穂藩の茶屋と藩主専用部屋を兼ね備えた旧坂越浦会所、まち並みの拠点施設である坂越まち並み館、地酒「忠臣蔵」の現役の酒蔵を備えた奥藤酒造郷土館は、ぜひお立ち寄りください。



癒しの音色
水が奏でるメロデー
水琴窟(すいきんくつ)



日本の英雄を生んだ立役者 山鹿素行像

山鹿素行は、赤穂藩士を率いた大石内蔵助、幕末維新の指導者・吉田松陰、明治の英雄・乃木希典など日本の英雄に大きな影響を与え続けたとされ、日本人として知っておきたい人物。

赤穂城跡二の丸門跡付近に胸像が設置されており、彼の生き様を身近に感じることができます。

⑰ 桃井ミュージアム

山陽自動車道赤穂ICより車で御崎方面20分
営業時間：10時～16時
定休日：火曜日 ☎ 0791-56-9933
入館料：無料

⑱ 田淵記念館

山陽自動車道赤穂ICより車で御崎方面12分
JR播州赤穂駅からバス停「川口町東」(約15分)下車
営業時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
火曜日・年末年始(12月28日～1月4日)
☎ 0791-42-0520
入館料：大人 200円 子ども 100円

⑲ 坂越のまち並み

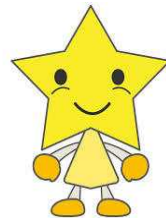
山陽自動車道赤穂ICより車で坂越方面15分
JR坂越駅から神姫バス「坂越港」(約5分)下車
営業時間：10時～16時
定休日：旧坂越浦会所・坂越まち並み館は火曜日
奥藤酒造郷土館は祝・日曜日
旧坂越浦会所 ☎ 0791-48-7755
坂越まち並み館 ☎ 0791-48-7770
奥藤酒造郷土館 ☎ 0791-48-8005
入館料：無料

⑳ 山鹿素行像

山陽自動車道赤穂ICより車で加里屋方面10分
JR播州赤穂駅から南へ徒歩約15分



▲大島山にある善光寺



みなと町相生の魅力再発見

相生は、赤穂藩とも関係が深く、大石良雄別邸跡、神崎与五郎孝子の井戸などがあり、町名に大石町と残すほどゆかりの深い土地です。瀬戸内海を一望できる風光明媚な万葉岬には、つばき園があります。また珍しい特産品や土産品もあります。

②1 相生那波大島山(大嶋城跡)

長治元年(1104)、海老名家が城郭を築いたのが大嶋城の始まりと言われています。

建武3年(1336)、新田義貞が播州を攻めた時に落城したと言われています。

大島山は、相生湾に浮かぶ緑の美しい離れ島でしたが、現在は陸続きで、頂上には善光寺(海老名家の菩提寺として建立されたのが起源)や住吉神社があります。



▲神崎与五郎孝子の井戸

②2 神崎与五郎孝子の井戸

赤穂義士四十七士の一人、神崎与五郎と一緒に暮らしていた母の病気を治すために、毎日、無心で祈願していると、井戸水で眼を洗うようお告げがあった。その時に使った井戸水は、神崎与五郎孝子の井戸と呼ばれています。

②3 大石良雄別邸跡

元禄7年(1694)、備前松山城の開城にあたって、浅野内匠頭が城の受取りを命じられましたが、病気のため家老の大石良雄にその名代を命じました。

大石は、流血を好まず、備前松山城を無血開城させました。その功により、二百石の加増を受け、相生村、佐方村、那波浦、陸村、池之内村を与えられました。

大石は、中世以来の相生の名家海老名家へよく来遊し、このほかこの庭園を好んだので、「大石良雄の別邸」と言われるようになったと伝えられています。

大石良雄別邸は、明治29年に焼失し、現在は、相生公民館に、庭園の一部が残されています。



▲相生公民館にある大石良雄別邸の庭園

②1 相生那波大島山(大嶋城跡)

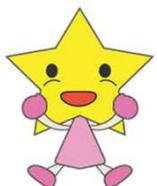
相生市那波大浜町25-11
☎ 0791-22-1585(善光寺)

②2 神崎与五郎孝子の井戸

相生市那波本町
「那波公園」交差点を北西へ100m、突当りを左折し200m付近

②3 大石良雄別邸跡

相生市相生2-15-26
相生公民館内
☎ 0791-22-7153



②4万葉の岬 つばき園

相生湾の南端にあり、瀬戸内海が一望できる絶景のスポット。国道250号線をドライブするさいの休憩場所として賑わっています。

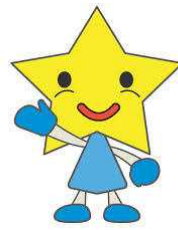
晴れた日には、東は明石海峡大橋、南に四国の稜線、西は小豆島まで見通すことができます。展望スペースから眺める朝日、夕日が見事で、多くの人を魅了し続けています。



▲絶景ビューポイント！万葉の岬 つばき園



園内には「つばき園」があり、40種類230本余の椿が植えられています。12月から4月にかけて赤や白やピンクの花が次々と見ごろを迎えます。潮風に揺れる椿を見て歩くのもよし、芝生に腰をおろし、瀬戸内海に浮かぶ島々を眺めるのも楽しい場所です。



②5うまいか (湊水産)
国内産のいかを使用したするめフライ。兵庫県・岡山県限定で販売されています。



②6豆かりんとう (伊勢製菓)
懐かしい味！お店での量り売りもされています。作りたてが味わえます。



②4万葉の岬 つばき園

JR相生駅から神姫バス「万葉の岬」行き終点下車すぐ
相生市相生字金ヶ崎
休園日：無休（24時間開園 夜間は照明なし）
入園料：無料
駐車料：無料

②5うまいか (湊水産)

相生市大島町1-1
☎ 0791-23-3710
営業時間：9時～18時

②6豆かりんとう (伊勢製菓)

相生市那波本町2-6
☎ 0791-22-1669
営業時間：9時～18時30分



太子町

聖徳太子と宮本武蔵をしのぶ

太子町は、幹線沿いに新しい店舗が立ち並び活気あふれる町です。しかし、この町を歩くと古代の息吹を感じる遺跡が数多く残る町だということに気づきます。



⑲太子町歴史資料館
歴史資料館では、町の名前の由来になった聖徳太子の足跡を数多く知ることができます。
この町と聖徳太子の関係は深く、太子が播磨国に与えられた荘園が太子町鶴にあり、太子建立と伝わる法隆寺の荘園として、長く寺を支える収入源になっていたといわれています。
また、太子町内に残る飛び石は、太子が広山の神様と領地の取り決めを行った時に壇特山から投げたと伝わるもので、今も太子町の各地にただずんでいます。



⑳斑鳩寺
太子町に立派な三重塔があるのをご存知でしょうか。町の北西に位置する斑鳩寺です。ここでは、事前に頼めば副住職がお寺の案内をしてくれます。ただ境内を廻るだけでない特別な時間を過ごしたければ一度お願いしてみましよう。さて、お寺の名前にもなっている、斑鳩（鳩）とは、何のことか皆さんはご存知でしょうか？
読み方は、「いかるが」です。これは、鳥の名前で、大和にある太子の宮（奈良県斑鳩町）で斑鳩の美しい鳴き声が響いていたことからこの名前が採られたのではないかとのことでした。
なお、斑鳩の鳴き声は、「イカルコキー」や「ツキヒホシー」と聞こえるそうです。境内で耳を澄ましてみるのも良いかもしれせん。



▲斑鳩寺正面門

㉑太子町歴史資料館

揖保郡太子町鶴1310-1
JR網干駅下車、神姫バスのりかえ(山崎行き)「いかるが」下車
開館時間: 10時~18時(入館は17時30分まで)
休館日: 火(祝日は開館)、祝日の翌日(土、日の場合は、翌月曜日)
12月29日から翌年1月3日
観覧料: 常設展無料
電話番号: 079-277-5100

㉒斑鳩寺

揖保郡太子町鶴709
JR網干駅下車、神姫バスのりかえ(山崎行き)「いかるが」下車
☎079-276-0022(境内案内は事前連絡必須)

⑲宮本武蔵生家跡

宮本武蔵の生誕地争いがあります。岡山県美作市、高砂市などもありますが、ここ太子町宮本村も生誕地の有力な候補です。ただ、太子町宮本村は、2度の大火災があり、武蔵生誕の有力な情報元も焼失してしまったそうです。今は、武蔵生家跡と言いつつ伝えている場所に古井戸が残るのみです。

武蔵生家近くの椋は、武蔵が幼い時に悪さを行い、木につるされお仕置きされるシーンを思い起こさせる木です。なお、この椋も片方が少し焦げたようになっており、大火の凄まじさが偲ばれます。

⑳石海神社

武蔵の生家近くに石海神社があります。創立年月日不詳ですが、参拝すれば、鳥居近くにワラで作られ大きな千支のモニユメントが皆さんを出迎えてくれるでしょう。これは、同地区に住む職人の方が一人で毎年作られているそうです。新年の始まりに参拝してみたいかがでしょうか。



▲千支が参拝客を迎える(石海神社)



▲椋が枝を伸ばす(石海神社の南付近)



▲聖徳太子像(太子山公園)

㉑太子山公園

階段も整備されている太子山は、散歩がてらに登ることが出来ます。頂上には公園があり、「和を以て貴しと為す」聖徳太子像が迎えてくれます。公園からは、太子町を360度のパノラマで見渡すことが出来ます。

㉒民俗資料館

太子山の麓にあります。太子町福地にあった民家を移築したもので、芸州流(今の広島県西部を中心に見られる手法)の母屋は、茅葺き屋根の平屋で、内部に日常の生活に使っていた民具なども展示しています。



▲民俗資料館の内部

㉓黒岡神社

ここに祀られる藤原貞国は、764年に兵庫県の家島付近に現れた新羅の軍船を打ち破る功を上げ播磨西五郡を与えられたそうです。今は、黒岡明神として人々に愛されています。



▲黒岡神社

㉔宮本武蔵生家跡

下記・石海神社の南

㉕石海神社

揖保郡太子町宮本168
県道725号「松原口」交差点を南へ1km

㉖太子山公園

下記・太子町立民俗資料館の北を登る

㉗民俗資料館

揖保郡太子町鶴135-1
JR網干駅下車、神姫バスのりかえ(山崎行き)「東南西口」下車
開館時間: 10時~17時(入館16時30分)
休館日: 月、祝日の翌日(日除く)、12月28日から翌年1月3日
観覧料: 無料
電話: 079-277-3880(電話は、ひまわり館予約必須)

㉘黒岡神社

揖保郡太子町太田917
国道175号線「太田」交差点を北へ1km





佐用町

歴史が息づく景観

以前訪れたことがあった平福。再度、訪れた宿場町平福は、以前にもまして、魅力に溢れていました！

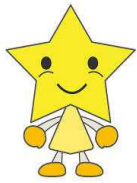


▲平福駅と利神(りかん)城跡がある利神山

③④宿場町平福

室町時代は赤松氏の拠点で、江戸時代初期に築かれた利神城の城下町を起源とします。一國一城令による利神城廃城のため城下町としての歴史は短かったのですが、陣屋や鳥取藩本陣が置かれ、因幡街道最大の宿場町として発展しました。「道の駅宿場町ひらふく」を出生。2時間もあれば、宿場町を1周することが出来ます。道の駅から智頭急行の平福駅に向かいます。背後には、利神山がそびえています。

ほどなく、大きな提灯が目印の陣屋門が見えてきました。宿場町だけに、本陣はかなりの広さで、現在は素戔嗚(すさのお)神社が祀られています。宿場町の南側には、関所が設けられ罪人の処刑場でもありました。ここに、かつて宮本武蔵が最初に決闘をした場所や吉川英治の小説「宮本武蔵」にまつわる場所がいくつが残っています。



▲陣屋門にある大きな提灯のモニュメント

まち並みは、格子窓に白壁漆喰で統一されておりシックな装いで。平成26年に改修された瓜生原家住宅では、案内所のほか、ギャラリーやレストランとして、町の新たなシンボルとなっています。



▲改修された瓜生原家住宅の川側の入口



③⑤船越山南光坊瑠璃寺

新西国第三十三番霊場・播磨西国四十一番霊場、船越山南光坊瑠璃寺。西の高野山と呼ばれ親しまれています。静かな佇まいに心が癒されるスポットです。



③⑥三日月藩陣屋

森氏が治めた三日月藩陣屋を訪れました。江戸時代の遺跡である「三日月藩乃井野陣屋館」を保存・整備するために復元を行ったもので、物見櫓の煉瓦、鎧甲、絵図、陣屋から出土した瓦・陶磁器などを展示しています。平成8年から陣屋の発掘調査が実施され、成果をもとに平成11年から17年にかけて、石垣・物見櫓の復元・移築、長屋・長屋門の復元が実施され、三日月藩乃井野陣屋館として、公開されています。



③④宿場町平福

佐用町平福
中国自動車道佐用インターから北へ約10分

③⑤船越山南光坊瑠璃寺

佐用町船越877
中国自動車道山崎インターまたは佐用インターより約30分

③⑥三日月藩陣屋

佐用町乃井野966
開館日：土曜日・日曜日・祝日(年末年始は休館日)
開館時間：10時～16時
入館料：無料 ☎ 0790-79-3002(開館日のみ)
開館日以外 佐用町教育委員会 ☎ 0790-82-2424

守り続けられる棚田

百年を優に超える野面積みが、訪れた方々に語りかけます。年の瀬を迎えた棚田交流人との収穫祭の日、新しい年を迎える準備に田和ではゆったりとした時間が流れています。

③⑦ 田和の棚田

西はりま天文台から田和への遊歩道、淡いピンクの山桜とウグイス・田和の自然があなたを歓迎します。

野面積みの石垣が映える田和の棚田は、やわらかな情景を生みだしています。



▲田和の棚田風景



ゲンジボタル



こごみ



山椒



せり

春は山菜・筍・ふきのとう・やまぶき・こごみ・せり・わらび・ぜんまい・山椒・山わさび：6月に入ると、清らかな天水が流れる川にはゲンジボタルが川面のあちらこちらから湧き出てきます。

環境省のレッドデータリスト掲載の「アカハライモリ」も愛らしい姿で岩陰に隠れています。秋には暖かな陽さしを受けて、田和の棚田は黄金色に輝きます。

絶景が見られるよ



③⑧ 大撫山(西はりま天文台)

田和の棚田からほどない山道に入り、大撫山の頂上までハイキングを楽しめます。道中は緑に囲まれ、生態系の豊かさを感じながら30分ほど歩きます。

急に視界が開け山頂に到着すると、そこでは周囲の山々が眼下に広がる最高の眺望を味わえます。また山頂に開設する西はりま天文台では、天文学をわかりやすく学ぶことができます。

③⑦ 田和の棚田

佐用町田和
中国自動車道佐用インターから15分
JR佐用駅からタクシーで10分
西はりま天文台から田和への散策は、徒歩で約30分

③⑧ 大撫山(西はりま天文台)

中国自動車道佐用インターから10分
佐用町西河内407-2
☎0790-82-3886
開園時間：9時～21時
休園日：第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日)



上郡町

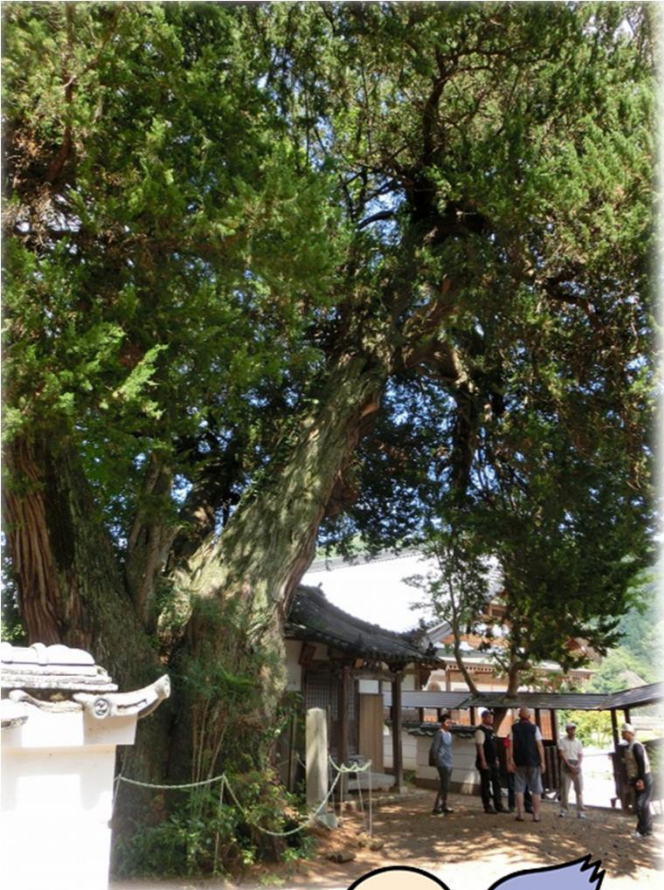
赤松円心ここにあり!

赤松円心は、鎌倉時代から南北朝時代における播磨国守護大名で、護良親王の令旨を奉じ京都・六波羅探題襲撃の先鋒となり北条氏を討伐するなど、足利幕府設立の大きな戦力になったといわれています。

室町時代に全国に名を轟かせた赤松一族をご存じでしょうか？その赤松一族の本拠地がこの上郡町です。
赤松一族で、まず頭に浮かぶのは、護良親王の令旨を奉じ、京都六波羅探題襲撃の先鋒となった赤松円心ではないでしょうか。
円心は、鎌倉時代から南北朝時代における守護大名で、室町幕府設立の大きな戦力になったといわれています。
円心に会いに行くには、法雲寺と宝林寺の円心館がお勧めスポットです。

③9 法雲寺

法雲寺は1337年、円心が高僧・雪村友梅を開山に招き苔縄に建立した赤松氏の菩提寺です。
境内には、円心自ら手植えしたとされる樹齢700年のビャクシン杉がそびえています。見上げると、その雄大さに圧倒されつつも、700年前に円心と、苗木が確かにここにいたのだと実感。
自身の経歴や座禅堂建設にまつわる、ユーモア溢れる住職の話は必聴です。



▲法雲寺 ビャクシン杉



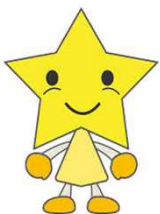
▲上郡町キャラクター 円心くんとエイトちゃん



▲宝林寺・円心館の赤松三尊像(許可を得て撮影しています)

④0 宝林寺・円心館

宝林寺は1355年、円心の三男・則祐によって備前市から河野原に移されたとされます。
円心館の中の赤松三尊像は、教科書で目にすることもある有名な人物像で、仏像を中心に創作活動を行った慶派の作。慶派が人物像を作成している点も特筆されます。
このような赤松氏ゆかりの資料に囲まれ、住職の話をお聞きすることで、その世界観にどっぷり入り込めます。



③9 法雲寺

智頭急行 苔縄駅より徒歩5分
JR山陽本線 上郡駅より苔縄方面へ車で10分

④0 宝林寺・円心館

智頭急行 河野原円心駅より徒歩5分
国道373号線 河野原口より西へ500m

定休日・定休日: 申込みより随時対応
電話番号: 法雲寺 ☎ 0791-52-4129
宝林寺 ☎ 0791-52-1277 (松雲寺)
入館料: 法雲寺 無料
宝林寺 300円

郷土の誇り 大鳥圭介

この地でもう一人忘れてはならないのが大鳥圭介です。1832年に医者の子として生まれ、儒教・蘭学を学び江戸幕府に出仕、その後、殖産興業をはじめ、教育、外交に尽力し、日本の近代国家発展に大きく貢献したといわれています。

④1 いきいき交流ふるさと館

大鳥圭介関連のスポットとしてぜひ足を運んでいただきたい場所です。

岩木内にある生家をリニューアルした展示館であり、地元活性化を目的とした施設としても利用されています。

圭介塾の塾長から、懇切丁寧に分かりやすく、それでいて熱い講義を受けることが出来、改めて彼の功績と偉大さに心打たれます。

平成27年10月に第1回大鳥圭介検定が実施され、合格者には認定証が授与されます。興味のある方は、腕試しにどうぞ。



▲大鳥圭介の生家を復元した交流館



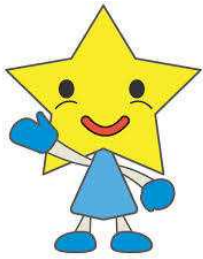
▲歴史のある農業用耕具の展示

④2 上郡町郷土資料館

ここでは、上郡町の考古・歴史民俗分野のさまざまな資料を展示し公開しています。

民俗資料コーナーでは、江戸時代から近現代の生活用品が展示されています。古くから農業が盛んであったため、農業用耕具が比較的ウエイトを占めており、なかでも「シバタ式」として、東アジアにまで輸出された柴田工業の農機具は存在感抜群です。

事前に申込みと学芸員の解説による見学が出来ます。



④3 東蔵

江戸時代に創業した西脇酒造の「東の蔵」として、酒造業の拠点であったが、昭和末期に蔵解体の危機に瀕しました。結局、解体はまぬがれました。

現在は、当時の酒樽をはじめとする酒造道具を展示し、ギャラリイとして、音楽や芸術発表の場として多く利用されています。

一歩足を踏み入れた瞬間、懐かしい空間にタイムスリップした感覚に襲われますが、それはむしろ心地よく、ゆったりとした時間と癒しを提供してくれます。ただ訪れるだけでも十分価値があります。



▲酒樽と異空間に囲まれて



④1 いきいき交流ふるさと館

上郡町役場から岩木方面(北)へ約6km
営業時間: 申込みにより随時
ふるさと喫茶 毎月第1・第3日曜日 9時~12時
☎ 0791-52-4605 上郡町立赤松公民館
入館料: 無料(喫茶は有料)



④2 上郡町郷土資料館

JR上郡駅より東方面 徒歩15分
営業時間: 水・金 9時~17時(入館は16時30分まで)
土・日 9時~16時(入館は15時30分まで)
定休日: 月・火・木曜日12月28日~1月4日
☎ 0791-52-3737 入館料: 無料

④3 東蔵

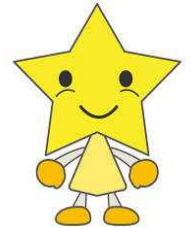
JR上郡駅から東方面徒歩15分
営業時間: 水~日曜日 (予約により下記休業期間も対応可)
定休日: 月・火、7月~8月、12月~1月は休業
☎ 0791-52-6502 入館料: 無料、喫茶コーナーあり(有料)



西栗倉村

豊かな森林資源との共生

100年の森林（もり）構想を掲げた西栗倉村は、人口1500人ほどの源流域の小さな村。世代を超え、地域を超えて、未来を見据えた上質な田舎づくりを進める西栗倉村の魅力に迫ります。



④④ 森の学校

放置されている森林を再生し、50年後には美しい姿で地域再生を図るという100年の森林構想。その拠点となっているのが、森の学校です。
この主な事業は、移住・起業支援事業や木材加工流通事業。旧影石小学校を利用し、27人が働いています。



▲森の学校の外観。廃校となった小学校を利活用(上) 内部には、木工品が展示販売されています(右)



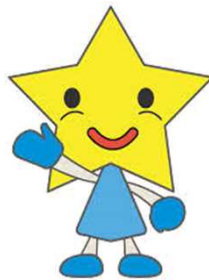
④⑤ あわくら温泉元湯

ここは、閉鎖されていたものを移住してきた若者が再生。平成28年4月にリニューアルオープンしました。若者の感性で、古いものに新しい感覚を融合させ、素敵な空間を作り上げています。

1日のんびり過ごせる村、西栗倉でスローライフを体感してみませんか。



▲あわくら温泉元湯の内観。古くて新しい空間に！



▲温泉の前には、どこか懐かしい風景が広がります

④④ 森の学校

中国自動車道佐用JCTより鳥取自動車道西栗倉インターから国道373号で北へ約3分
住所：岡山県英田郡西栗倉村影石895
☎ 0868-73-0338

④⑤ あわくら温泉元湯

中国自動車道佐用JCTより鳥取自動車道西栗倉インターから北へ約6分
住所：岡山県英田郡西栗倉村影石2050
開館時間：平日13時から20時 土日祝10時から20時
定休日：不定休
☎ 0868-79-2129
入浴料：中学生以上500円 小学生250円 未就学児 無料



▲瀬戸内海を一望できる展望台

④6 ためき山展望台 (頭島)

平成27年4月に備前♥日生大橋が開通し、鹿久居島(かくいしま)や頭島(かしらじま)まで車で通行が可能になりました。

瀬戸内海を直下に潮風を感じつつ、本土から5分で頭島に到着します。島で最も高いためき山展望台では、日生諸島など瀬戸内の大パノラマを楽しめます。

海辺のまち日生と備前焼のまち伊部

海産物豊かな漁港のまち日生町(ひなせちよう)と、備前焼発祥の地である伊部(いんべ)を散策しました。

④7 BIZEN 中南米美術館

日生町に古代アメリカ大陸の遺産を展示した一風変わった美術館があります。中南米考古学では国内唯一の施設であり、アンデス・マヤ文明など多数の土偶・石器・織物に囲まれると、数千年前の異国の地へ意識が転送されます。運が良ければゆるキャラ「ペッカーリー」が歌を披露してくれるでしょう。



ぼくペッカーリー！
ふなっしーとも
仲良しだよ！

④8 備前焼の里・伊部

JR伊部駅を起点とし、備前焼の里を巡ってみましょう。駅併設の備前焼伝統産業会館2階で備前焼陶友会の展示即売場を回り、駅舎南の歩道橋から伊部南大窯跡を望みます。伊部駅から北へ歩を進めると、郷愁漂う街道沿いにはさまざまな陶芸ギャラリーや窯元が立ち並び、霧囲気に魅入ると同時に時間が経つのを忘れてしまいます。



▲伊部のまち並みで何を想う

④9 特別史跡旧閑谷学校

閑谷学校は現存する世界最古の「庶民のための公立学校」で、平成27年4月には近代日本教育遺産群として、日本遺産に認定されました。建物の周囲は穏やかな霧囲気ですが、講堂の中は静けさの中に凛とした緊張感が走り、学問の心構えが自然と身につくことでしょう。



▲学問の礎を築いた旧閑谷学校

④6 ためき山展望台 (頭島)

山陽自動車道備前ICから南へ約30分

④7 BIZEN 中南米美術館

JR日生駅から西へ徒歩8分 岡山県備前市日生町日生241-10
営業時間: 9時~17時(土・日・祝日のみ) 定休日: 月~金(平日)
☎ 0869-72-0222 入場料: 700円

④8 備前焼の里・伊部

備前焼伝統産業会館2F(備前焼陶友会)
JR伊部駅から徒歩1分 岡山県備前市伊部1657-7
営業時間: 9時~17時30分
定休日: 火曜日(祝日の場合は翌日)および12月29日から1月3日
☎ 0869-64-1001 入場料: 無料

④9 特別史跡旧閑谷学校

山陽自動車道備前ICから西北へ約15分
岡山県備前市閑谷784
営業時間: 9時~17時
定休日: 12月29日から31日
☎ 0869-67-1436
入場料: 400円(65歳以上200円、小中学生100円)



西播磨50の玉手箱



鳥
取
県



⑤0 西播磨地域ビジョン委員会
キラリ発見☆西播磨
～光を当てる♪～チーム

養父市

朝来市

神河町

岡
山
県



西粟倉村



佐用町



宍粟市

- ④4 森の学校
- ④5 あわくら温泉元湯

- ① 本多公園
- ② 青蓮寺
- ③ 大雲寺
- ④ 庭田神社とぬくみ川の泉
- ⑤ 家原遺跡公園
- ⑥ 波賀町安賀
- ⑦ 妙見夏祭り

- ⑧ 城下町龍野
- ⑨ 霞城館 ⑩ 龍野城
- ⑪ 室津の牡蠣
- ⑫ 室津海駅館
- ⑬ 賀茂神社

- ③4 宿場町平福
- ③5 船越山南光坊瑠璃寺
- ③6 三日月藩陣屋
- ③7 田和の棚田
- ③8 大撫山
(西はりま天文台)

- ③9 法雲寺
- ④0 宝林寺・円心館
- ④1 いさいき交流ふるさと館
- ④2 上郡町郷土資料館
- ④3 東蔵

- ④6 たぬき山展望台(頭島)
- ④7 BIZEN中南米美術館
- ④8 備前焼の里・伊部
- ④9 特別史跡旧閑谷学校



備前市



赤穂市



相生市



たつの市



太子町

- ②1 相生那波大島山(大島城跡)
- ②2 神崎与五郎孝子の井戸
- ②3 大石良雄別邸跡
- ②4 万葉の岬 つばき園
- ②5 うまいか(湊水産)
- ②6 豆かりんとう(伊勢製菓)

西播磨には「エーとっ」
が「いっばいーあるよ。」



- ②7 太子町歴史資料館
- ②8 斑鳩寺
- ②9 宮本武蔵生家跡
- ③0 石海神社
- ③1 太子山公園
- ③2 民俗資料館
- ③3 黒岡神社

- ①4 沖田遺跡公園
- ①5 田中遺跡公園
- ①6 有年考古館
- ①7 桃井ミュージアム
- ①8 田淵記念館
- ①9 坂越のまち並み
- ②0 山鹿素行像

執筆：第7期西播磨地域ビジョン委員会 キラリ発見☆西播磨～光を当てる♪～チーム
国里吉文・澁江慎治・手嶋佳凡・中田勝康・春名千代・藤野貴也・
船引久志・前澤 功・水守知一・水守美和子・宮本一成・和井秀明
レイアウト編集：特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部「おくはりま編集室」